

公開番号 又は 特許番号	特開 2012-189492
発明名称	パーティクルカウンタ
出願人 又は 権利者	セイコーインスツル株式会社、独立行政法人 産業技術総合研究所
想定デバイス	環境物質高感度センサ、アンビエントデバイス
要約	<p>【利用分野】 パーティクル（被検粒子）の粒径や個数等を計測するパーティクルカウンタに関するもの。</p> <p>【発明の内容】 流量に関連付けたパーティクルの計測が可能とされ、精度の高いクリーン度の計測に繋げることができると共に、小型化及び消費電力の低減化を図るために、試料気体Sを内部通過させる内部流路11が形成されたフローセル10と、試料気体の流速を計測する流速計測部12と、試料気体に向けて検出光を照射する光照射部31、及び検出光が試料気体中に含まれるパーティクルPに当たることによって散乱する散乱光を検出する光検出部32を具備し、検出した散乱光に基づいてパーティクルを計測するパーティクル計測部13と、流速計測部で計測された流速に基づいて試料気体の流量を算出すると共に、算出した流量とパーティクル計測部による計測結果とを関連付ける算出部14と、を備えているパーティクルカウンタ1を提供する。</p>
図面	